

2021年10月4日

各 位

会 社 名 ミクロン精密株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 榑原 憲二  
 (JASDAQ・コード6159)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役管理部長 遠藤 正明  
 電 話 (023)－688－8111 (代表)

通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ

2021年7月8日に公表いたしました2021年8月期(2020年9月1日～2021年8月31日)通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は通期個別業績予想を公表しておりませんが、2021年8月期の通期個別業績予想と前期実績値に差異が生じる見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2021年8月期 通期連結業績予想数値の修正(2020年9月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,639	百万円 227	百万円 314	百万円 202	円 銭 33.52
今回修正予想(B)	4,010	287	632	451	74.54
増減額(B-A)	△629	60	317	248	
増減率(%)	△13.6	26.7	101.0	122.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	5,416	583	754	432	71.15

(修正の理由)

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により海外を中心に機械の据付けと加工精度を確保するために行う納入試運転が制限され、売上が翌期以降に繰越しとなる案件が見込まれること等から、前回予想を6億29百万円下回る40億10百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、前述の売上高の減少があったものの、経費節減等の取組みにより、前回予想を60百万円上回る2億87百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、前述の営業利益の増加に加え、外貨建資産等に係る為替差益(営業外収益)1億86百万円の計上があったこと等から、前回予想を3億17百万円上回る6億32百万円となる見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前述の経常利益の増加等により、前回予想を2億48百万円上回る4億51百万円となる見込みであります。

2. 2021年8月期 通期個別業績予想と前期実績との差異(2020年9月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2020年8月期)	百万円 5,055	百万円 512	百万円 678	百万円 384	円 銭 63.26
今回予想(B)	3,747	306	636	453	74.88
増減額(B-A)	△1,308	△205	△42	68	
増減率(%)	△25.9	△40.2	△6.3	17.8	

(差異の理由)

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等により受注が低調であったことから、前期実績を13億8百万円下回り、37億47百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、前述の売上高の減少により、前期実績を2億5百万円下回り、3億6百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、為替差益(営業外収益)1億83百万円の計上があったものの、前述の営業利益の減少により、前期実績を42百万円下回り、6億36百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、前述の経常利益の減少があったものの、投資有価証券評価損が前期の81百万円から当期11百万円に減少したこと等から前期の実績を68百万円上回り4億53百万円となる見込みであります。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上